

縄文祭との生活も21年になりました。

JSRC No12号への投稿以来、久しぶりの投稿です。
あきの母親さくら(新田の夏女)父親のこう(の
恩納 2011年12月24日死亡)の同発症で此處で2回
回の出産の手でしたが半年前に里親が2回もかわり
わが家にもどって来たときは警戒心も強くさわら此の
季もいやがる筈でしたが今は親、子、里親とも毎日
充実した生活を送っています。

時々親子ケンカも母親には勝てず、毎日、用足しに
山へ行って解放します(終わると心から「もどるよう
様行に、ています」あきが家に散歩はありませぬ)

あきが少しでももどるうか返と取ると待、2021年か
とね、ゴゴっります。さくらは何となく鳴くことは
ありませぬが、あきは完全な番犬になってしまいました
さくらの子供たちがJSRCで様子がわかるので
特別な気持で毎回喋り叶にしています。

